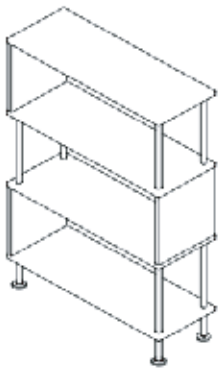


組立説明書

ディスプレイラック Nジュネス4段



この度は、当社製品をお買い上げ頂き、有難うございます。

この組立説明書は、組立前によくお読みになり、正しく組立を行ってください。

また、使用上の注意をよくお読み頂き正しくご使用ください。

本製品をご使用頂く間は、当説明書をいつでもご覧頂けるよう大切に保管してください。

本製品の天板、棚板にはアンティーク加工を施した張り材を使用しております。場所により、色むら、濃淡、触感、凹凸の差がございますが、アンティーク加工の風合いです。製品の不具合ではございません。

本製品の金属製フレームのパーツには、砂地のような塗装を施しています。場所により、色むら、凹凸の差がございますが、アンティーク加工の風合いです。製品の不具合ではございません。

製品サイズ	(約) 幅800 × 奥行300 × 高さ1180mm
主要材質	金属(鋼) 合成樹脂化粧繊維板・メラミン紙化粧繊維板
参考耐荷重	棚板 15kg ※測定値であり、保証値ではございません。予めご了承下さい。
組立時間目安	(約) 90分

組立の準備

■開梱直後やご使用開始当初は、接着剤等の臭いが強い場合がございますので、十分に換気・通風を行ってください。

■組立に際し、下記道具をご準備ください。

やわらかい布(ご使用にならない古布団等)やダンボール

※組立の際に床や商品に傷が付かないよう布やダンボールを敷いて行ってください。

はさみ・カッター・プラスドライバー

組立のポイント

■ボルトの取り付け方

①各ボルトをそれぞれ半分程度仮留めします。

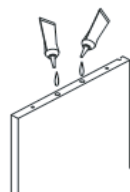


②すべてのボルトの穴位置をあわせた後、最後にしっかりと締めつけます。



■木ダボの取り付け方

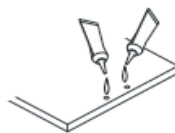
①側板側の木ダボ用の穴にボンドを入れます。



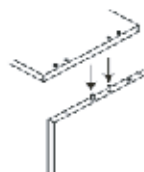
②木ダボをボンドを入れた穴にしっかりと差し込みます。



③取り付ける板の木ダボ用の穴にボンドを入れます。



④木ダボに合わせて取り付けます。



■締付けシャフト/締付け円盤の取り付け方

①締付け円盤を穴に入れます。矢印を締付けシャフト挿しこみ穴の方向に向けます。



②板に取り付けた締付けシャフトを挿しこみます。



③締付け円盤をまわして固定します。



部品明細

■組立を始める前に、下記の部品・数量が全て揃っていることを必ずご確認ください。

■小さなお子様のいるご家庭では、誤って部品を飲み込まないよう特にご注意ください。

■部品明細



(A)天板×1



(B)側板×3



(C)中板×2



(D)底板×1



(E)パイプ×6



(F)脚×4



(G)連結ボルト(短)×8



(H)連結ボルト(長×2



(I)カムロックネジ×6



(J)ナット×6



(K)脚用ワッシャー用ネジ×12



(L)パイプボルト×4



(M)棚板用ネジ×6



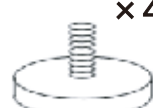
(N)木ダボ×12



(O)パイプ用ワッシャー×12



(P)脚用ワッシャー×4



(Q)アジャスター×4



(R)ネジ隠しシール×6



(S)六角レンチ×1



(T)接着剤×1

組立手順

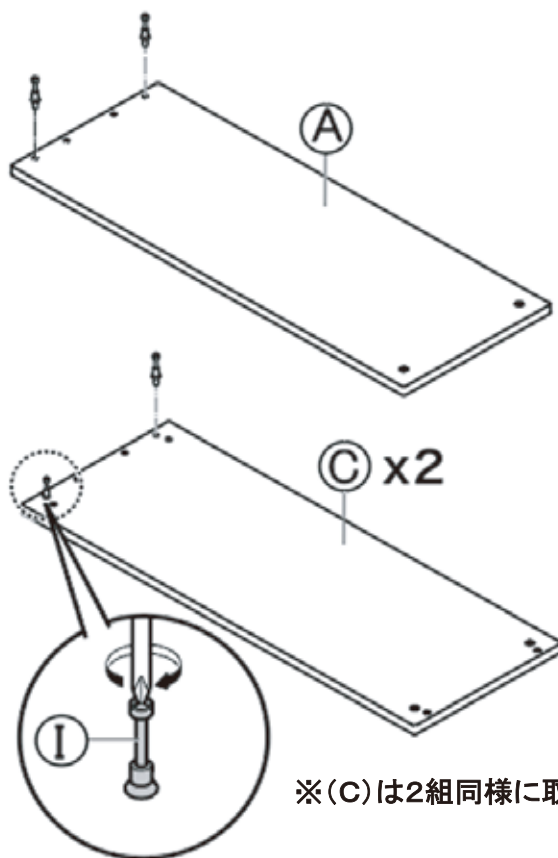
■必ず、下記の手順に従い正しく組立てしてください。(製品の精度が著しく低下する恐れがあります。)

■ボルトは一旦仮留めをし、部材のすべてのボルト穴位置を揃えてから、それぞれのボルトを最後まで締めてください。

1

【(A) (B) (C)の部品取付】

※商品に傷が付かないよう布やダンボールを敷いて行って下さい。



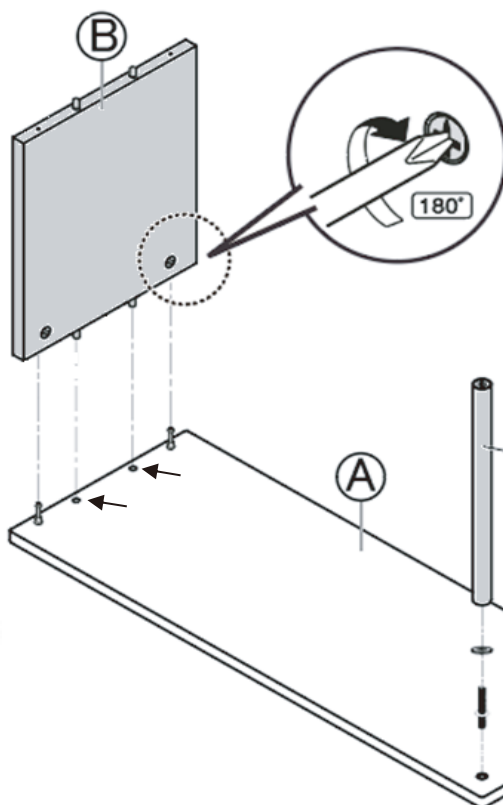
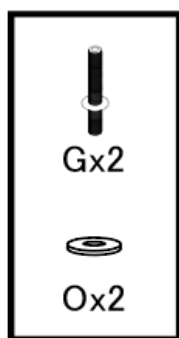
※(B)は3組同様に取付けします。

締め付け円盤の取付は組立ポイント(1ページ)の「締め付けシャフト/締め付け円盤の取り付け方」をご参照ください。

※(C)は2組同様に取付けします。

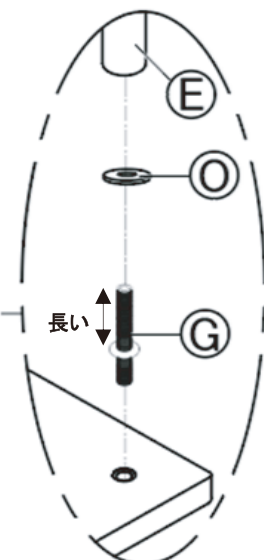
2

【(A) (B) (E)の取付】



(B)を取付後、
(J)締め付け円盤を回して固定して下さい。

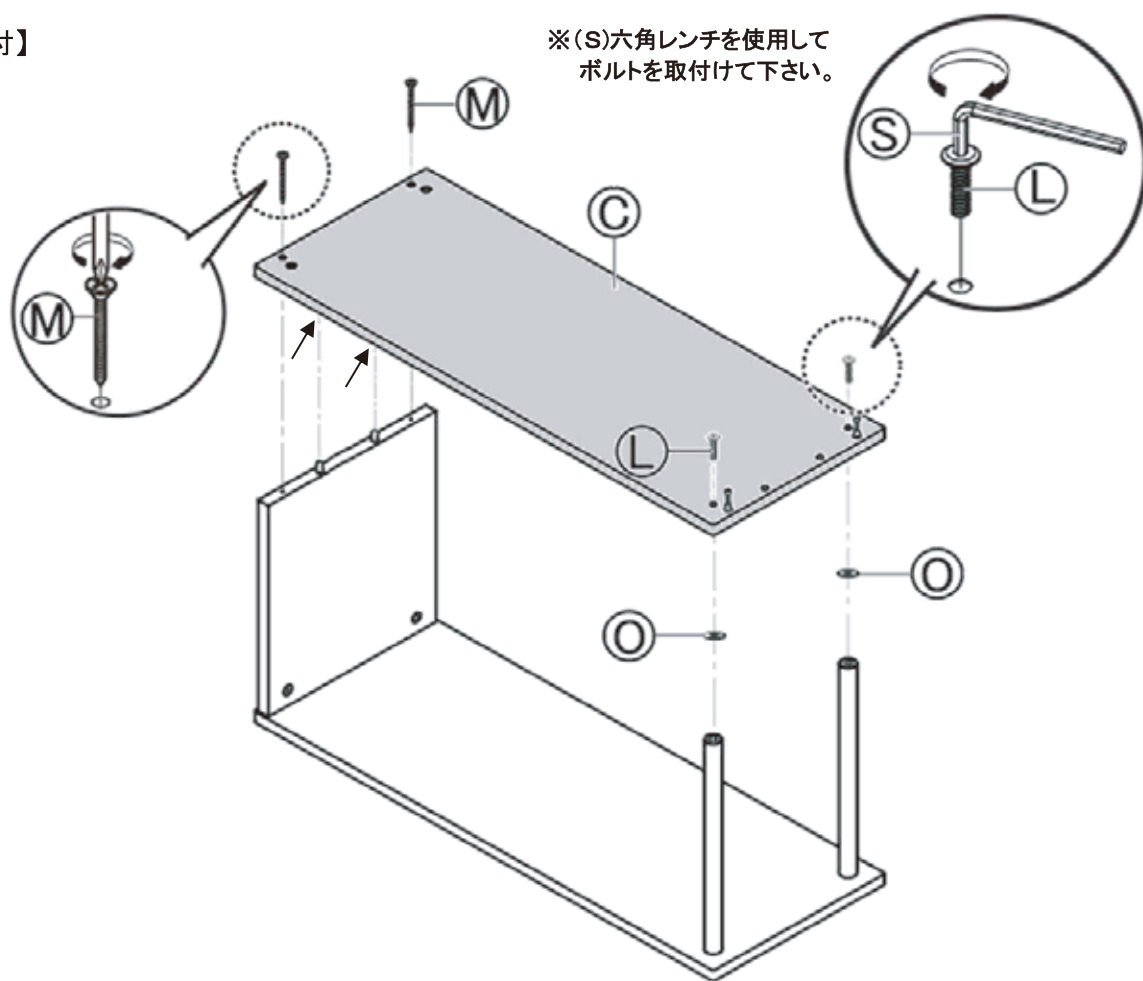
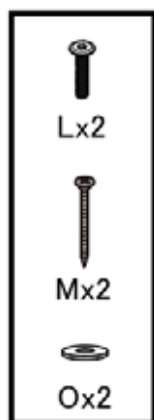
注意
(G)は長い方をパイプ側にして
取付けて下さい。



組立手順(続き)

3

【(C)の取付】

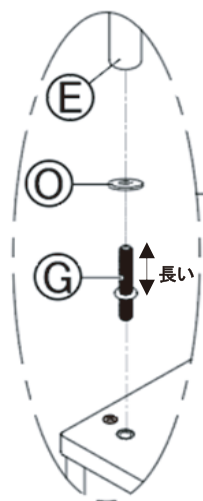


4

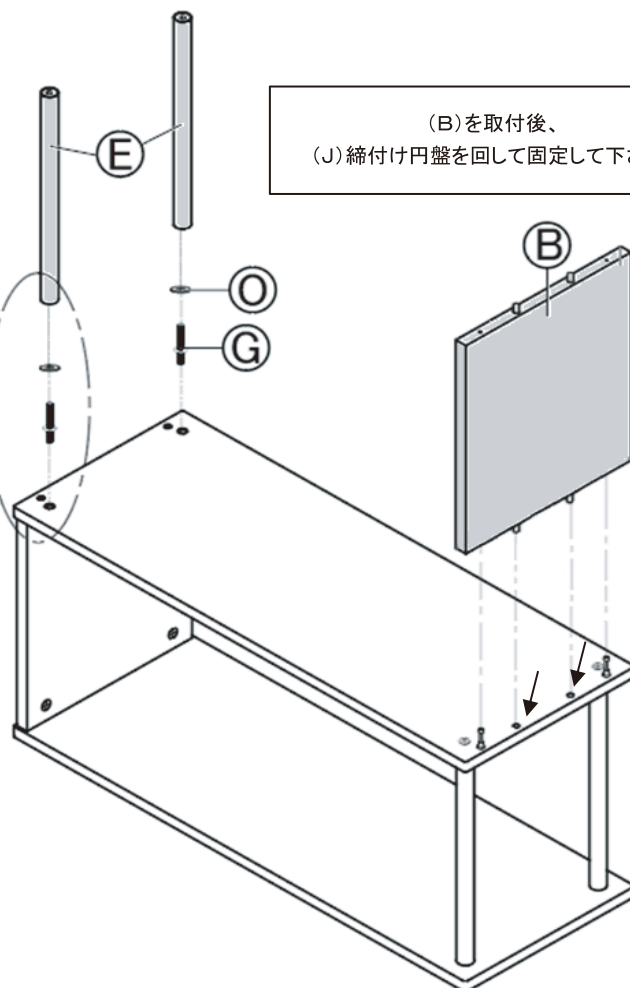
【(B)(E)の取付】



注意
(G)は長い方をパイプ側にして
取付けて下さい。



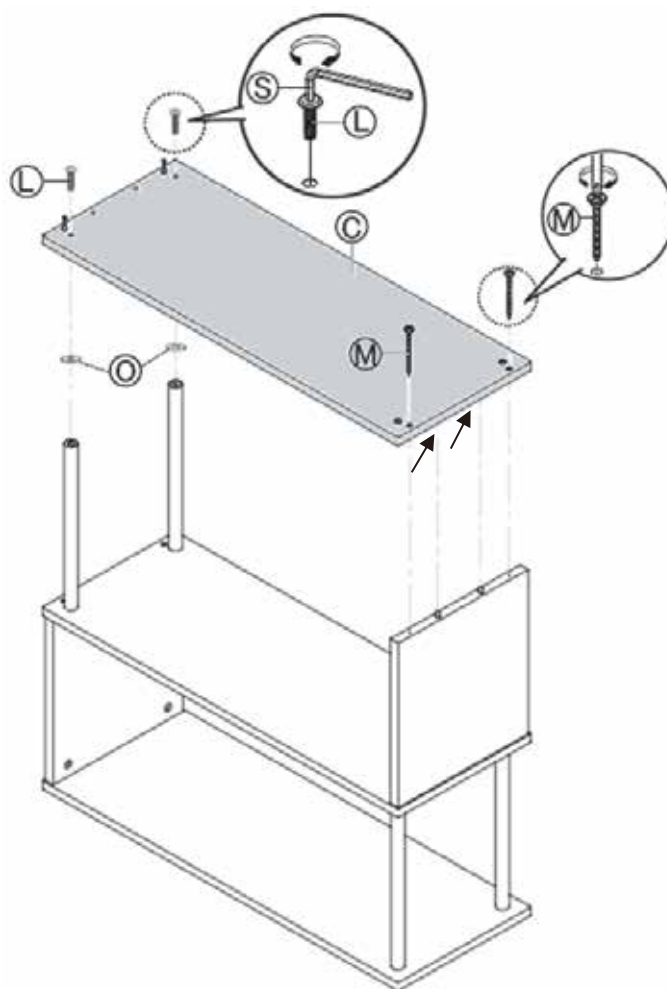
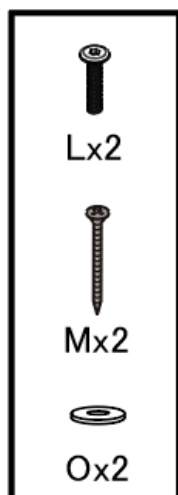
(B)を取付後、
(J)締め付け円盤を回して固定して下さい。



組立手順(続き)

5

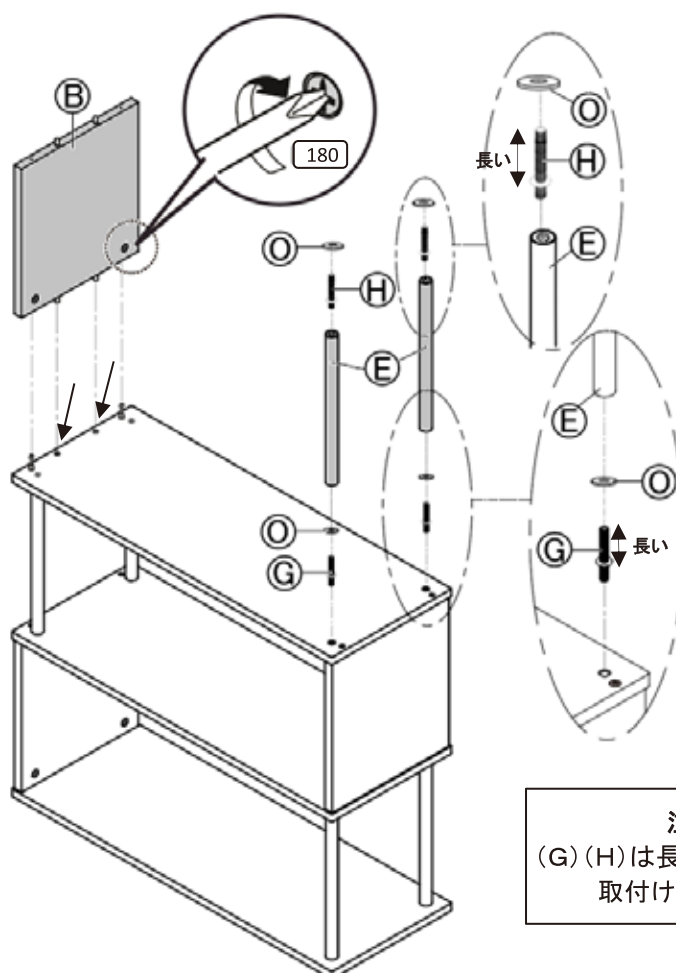
【(C)の取付】



6

【(B)(E)の取付】

(B)を取付後、
(J) 締め付け円盤を回して固定して下さい。



注意
(G)(H)は長い方を上にして
取付けて下さい。

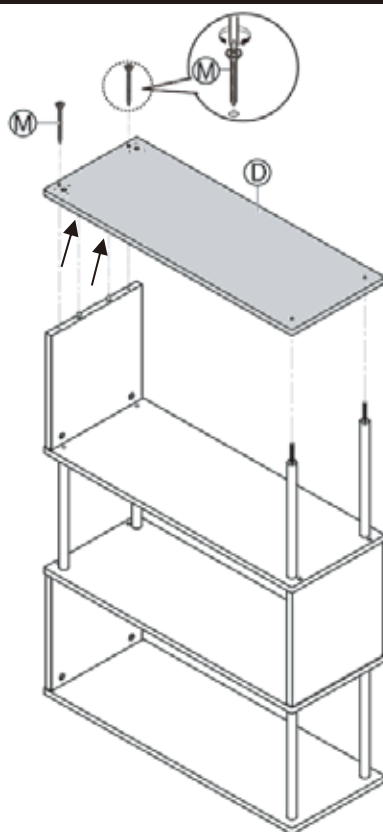
組立手順(続き)

7

【(D)の取付】



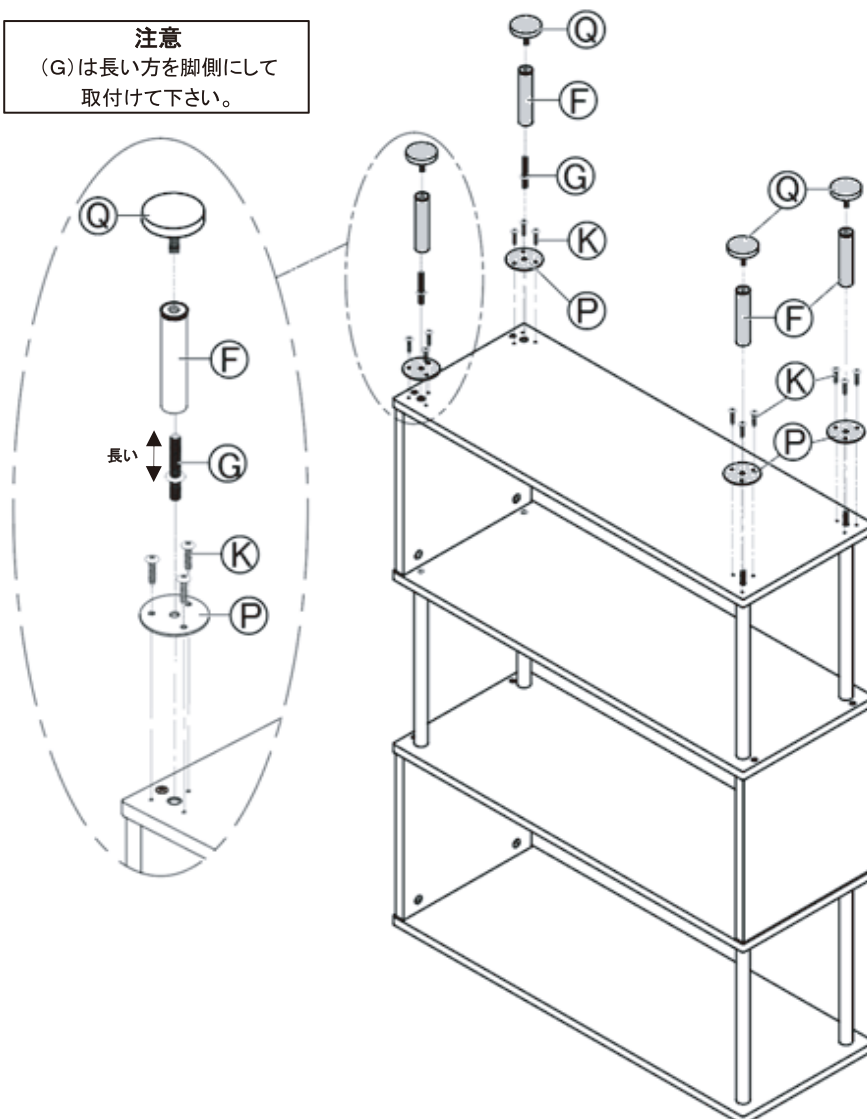
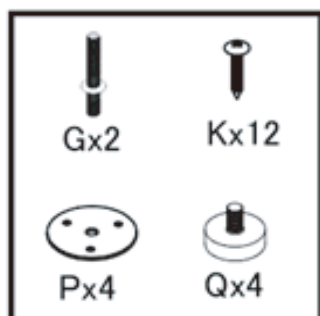
ポンド2カ所



8

【(F)(Q)(P)の取付】

注意
(G)は長い方を脚側にして
取付けて下さい。

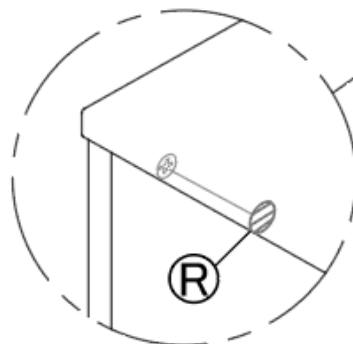


組立手順(続き)

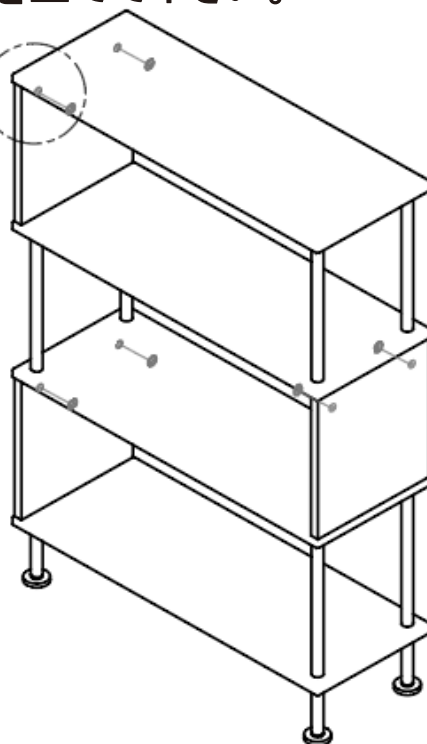
9

【(R)の取付】

※本体を立てて下さい。



(J) 締付け円盤部分に(R)ネジ隠しシールを貼って下さい。

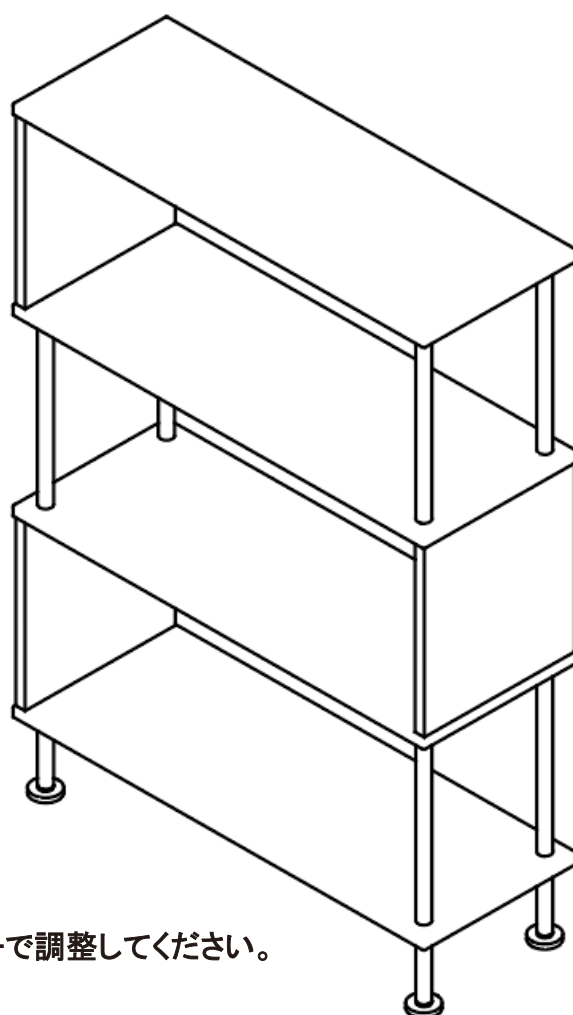


完成図

※注意

移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから本体をしっかりと持ち上げて移動してください。

本体を引きずっての移動は商品の破損の原因になります。



※グラつきがある場合は(Q)アジャスターで調整してください。

安全のために

- ご使用に際しては下記の注意事項をよく読み、正しくご使用ください。
- 誤った使い方をすると、ケガや破損、家財の損傷等の恐れがあり大変危険です。

使用上の注意

- 商品は直射日光を避け、湿気の少ない場所に設置してください。
火災・変形・変色・事故の原因となります。
- ストーブや冷暖房器具の近くなど高温多湿の場所には設置しないでください。
火災・変形・変色・事故の原因となります。
- 商品は水平で平らな場所に設置してください。
変形・転倒・事故の原因となります。
- 製品の上にのったり、踏み台がわりに使用しないでください。
破損・転倒・ケガの原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。
棚板 15kg
※測定値であり保証値ではありません。あらかじめご了承ください。
- 加熱した鍋ややかん等の熱いもの、また濡れたものを載せないでください。
火災・変形・変色・事故の原因となります。
- 移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから本体をしっかりと持ち上げて移動してください。
商品の転倒、破損やケガの原因になります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
はげしい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- ボルトがゆるんだ状態でご使用になれますと事故及び破損の原因になりますので、定期的(1カ月に一度程度)にネジのゆるみがないかご確認ください。

手入れ方法

- ホコリや汚れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 汚れが目立つ場合は、うすめた中性洗剤を湿らせしっかりと絞ってから拭いてください。